

令和6年度 編入学（助産師養成特別）

## 看護学部

# 看護学 (120分)

### 注意事項

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- 2 この冊子は、8ページあります。なお、下書き用紙が1枚あります。
- 3 試験中に問題冊子及び解答用紙の印刷不鮮明、ページの脱落などがあった場合は、手を挙げて試験監督者に知らせなさい。
- 4 解答は、必ず黒鉛筆（シャープペンシルも可）で記入し、ボールペンや万年筆などを使用してはいけません。
- 5 解答用紙には、氏名及び受験票と同じ受験番号を忘れずに記入しなさい。
- 6 解答は、必ず解答用紙の指定された箇所に記入しなさい。
- 7 試験終了後、問題冊子と下書き用紙は持ち帰りなさい。

# 問題訂正

○訂正内容

教科名 看護学 (助産師養成特別)

頁・問題番号・行 7ページ 11 <場面2>2行目

誤) 子宮口 9 cm、展退 80%、ステーション+1

正) 子宮口 9 cm、展退 80%、ステーション+1 cm

1 次の文を読み、慢性腎臓病について、下記の説明で正しいものには○、誤っているものには×を、解答欄に記入しなさい。(16点)

- (1) たんぱく制限が必要となるのはステージ3からである。
- (2) 病期の進行とともに、心血管疾患のリスクも高くなる。
- (3) eGFRの低下とたんぱく尿の所見があれば、慢性腎臓病と診断できる。
- (4) ステージ4から透析導入を検討する。

2 次の文を読み、あとの問いに答えなさい。(18点)

Aさん(55歳、女性、主婦)は、胆石症と診断され、腹腔鏡下胆嚢摘出術予定で入院した。Aさんは身長154cm、体重72kgである。Aさんは、2年前から健康診断でLDLコレステロールの高値(140~150mg/dl)を指摘されているが、治療を受けていない。Aさんにその他の特記すべき既往歴はない。

問1 Aさんの受ける腹腔鏡下胆嚢摘出術の、開腹胆嚢摘出術と比較した利点で、誤っているものを1つ選びなさい。

1. 身体侵襲が少ない。
2. 創が小さい。
3. 合併症が少ない。
4. 早期社会復帰が可能である。

問2 Aさんは、全身麻酔下で気腹法による腹腔鏡下胆嚢摘出術を受けた。手術中にAさんに最も生じやすいのはどれか。1つ選びなさい。

1. 呼吸循環障害
2. 褥瘡
3. 高体温
4. 脳出血

問3 Aさんの術後の経過は良好で、退院の許可が出た。次回の外来受診は1週間後で、創部の抜糸が行われる予定である。Aさんへの退院指導の内容について考え、述べなさい。

**3** 高齢者の総合機能評価（CGA）についての説明文である。空欄に当てはまる語句を記入し，文章を完成させなさい。（16点）

高齢者の総合機能評価（CGA）は，医療の面から虚弱高齢者の〔 ① 〕機能を評価する手法として開発された高齢者の総合機能評価であり，〔 ② 〕，手段的日常生活活動（IADL），〔 ③ 〕機能，情緒・気分・幸福度，〔 ④ 〕，社会的環境（家庭環境，介護者，支援体制など）の構成区分からなる。

**4** 小規模多機能型居宅介護に関する説明で正しいものを 2つ 選びなさい。（4点）

1. 1つの事業所で「通い」「訪問」「宿泊」の3つのサービスが受けられる。
2. 1日あたりの利用定員は50人以下である。
3. 都道府県が事業者を指定する。
4. 介護保険で利用できるサービスの1つである。

**5** 精神看護学に関連するあとの問いに答えなさい。(32点)

問1 精神科における入院について述べられている以下の文章の①～⑦に入る適切な語句または数値を記入しなさい。

精神科における看護での精神保健指定医による診察結果の一致が要件となる入院形態は〔 ① 〕入院である。また、〔 ② 〕入院は、入院を必要とする精神障害者で、〔 ③ 〕他害のおそれがないが、〔 ④ 〕入院を行う状態にない者を対象として、本人の同意がなくても、精神保健指定医の診察及び保護者の同意があれば入院させることができる入院制度である。〔 ⑤ 〕入院は〔 ⑥ 〕の診察の結果、入院が必要と認められ、患者本人又は家族等の同意を得ることが難しい場合、〔 ⑦ 〕時間を限度として入院させることができる入院形態である。

問2 リエゾン精神看護に関する説明で正しいものを2つ選びなさい。

1. 身体疾患と精神的問題とを併せ持つ患者は対象ではない。
2. 身体疾患の患者に対して、精神看護の視点も含め、直接ケアを行う。
3. 精神病床への移動指示は医師が行う。看護師は行えない。
4. コンサルテーションへの対応は医師が行う。

**6** 地域包括ケアシステムとは、人口減少社会における介護需要の急増という困難な課題に対して、医療・介護などの専門職から地域の住民一人ひとりまで様々な人たちが力を合わせて対応しているというシステムである。(14点)

問1 地域包括ケアシステム実現に向けた主な中核機関を1つ挙げなさい。

問2 地域包括ケアシステムの圏域はどのような範囲を基本としているか述べなさい。

**7** 次の問いに答えなさい。(8点)

問1 女性の生殖機能について、正しいものを1つ選びなさい。

1. プロゲステロンは下垂体前葉から分泌される。
2. 卵胞刺激ホルモン(FSH)は卵胞を刺激して排卵を起こす。
3. 排卵後の黄体は黄体化ホルモンを分泌する。
4. 排卵された卵子の受精能力は4~5日間である。
5. 子宮内膜が分泌期の基礎体温は高温期である。

問2 性感染症について正しいものはどれか。1つ選びなさい。

1. 性器クラミジア感染症は外性器の強い搔痒感を伴う。
2. 性感染症の中で最も罹患率が多いのは梅毒である。
3. 経口避妊薬は性感染症の予防を行う上で有効である。
4. 性感染症に罹患しても、無症状の場合もある。
5. 性感染症は胎児には全く影響がない。

問3 産褥の生理的変化について正しいものを1つ選びなさい。

1. 循環血液量は、産後6週間で非妊時の値に回復する。
2. 産褥2~3日は赤色悪露で、通常は凝血塊が混入している。
3. プロラクチンは下垂体後葉より分泌され、乳腺の腺房上皮に作用してラクトースの産生を促す。
4. 母乳中には、補体、リゾチーム、ラクトフェリン、IgAなどの免疫物質が含まれる。

問4 分娩直後の褥婦として異常なものを1つ選びなさい。

1. 体温が38℃である。
2. 出血量の合計が540mlである。
3. 子宮底臍下3横指である。
4. 初乳の分泌が見られない

8 次の文章の①～⑬に入る適切な語句または数値を記入しなさい。(26点)

問1 出生率とは、人口[ ① ]に対する出生数であらわされる。合計特殊出生率とは[ ② ]歳から[ ③ ]歳までの女子の年齢別出生率を合計したものである。

問2 不妊手術や人工妊娠中絶の実施や届出について定めている法律は[ ④ ]法である。

問3 妊娠満[ ⑤ ]週以後の死児の出産は「死産の届出に関する規定」により、届出が義務づけられている。

問4 労働基準法では、産前[ ⑥ ]週間（多胎妊娠の場合は14週間）以内に出産する女性が休業を請求した場合には、その者を就業させてはならないと定められている。また、産後[ ⑦ ]週間を経過しない女性を就業させてはならないと定められている。

問5 胎児循環から新生児循環は次のように変化する。出生後、[ ⑧ ]の開始により、肺静脈血流が増加し、心臓の左房への流入血液量が増加することで左房と右房をバイパスしていた[ ⑨ ]が機能的に閉鎖する。次いで[ ⑩ ]が閉鎖することで、肺循環と体循環の交わりがなくなる。さらに臍帯の結紮によって胎盤からの血流が途絶えることで[ ⑪ ]が閉鎖する。

問6 アプガースコアの項目は、心拍数、呼吸、[ ⑫ ]、刺激に対する反応、皮膚色の5つで評価する。合計点が[ ⑬ ]点から10点までが正常である。

9 子宮頸がん予防のために日本で推奨されている2つの取り組みについて説明しなさい。(16点)

10 次の文章を読み、あとの問いに答えなさい。(19点)

Bさん(32歳, 初妊婦, 会社員)は, 夫(35歳, 会社員)と2人で暮らしている。身長は160cm, 非妊時体重は55kgである。妊娠9週の妊婦健康診査を受診した。その結果, 母児ともに順調な経過と診断された。「時々, 嘔気がありますが, 吐いてはいないです。どうしたらよいのでしょうか。」と訴えがあり, 対処方法について質問があった。

問1 Bさんへの説明で最も適切なものを選びなさい。

1. 「塩味が濃い食事を摂りましょう」
2. 「栄養のバランスを崩さずに食べましょう」
3. 「糖分を含んだ飲料水を積極的に摂りましょう」
4. 「少量ずつ食べて回数を増やしましょう」

問2 Bさんは, 「今回, 妊娠することは考えていなかったのととても驚きました。実は数年後に妊娠しようと思っていたので, これから自分の体にどんなことが起こるのかわからないので知りたいです。」と話した。看護師は, 次の妊婦健康診査までに生じやすい身体の変化について説明することにした。Bさんに説明する内容を書きなさい。

問3 Bさんは, 妊娠34週1日, 妊婦健康診査のため来院した。

体重は2週間前の妊婦健康診査時より1kg増加し, 血圧は135/86mmHgであった。再度血圧を測定したところ, 血圧135/80mmHgであり, 「頭痛はないです。」と話した。胎児の発育や健康状態に異常所見は認められなかった。尿蛋白陰性, 尿糖陰性。初回から前回の妊婦健康診査までのBさんの血圧は, 収縮期血圧110~120mmHg, 拡張期血圧70~75mmHgで経過していた。Bさんは, 2週間後に妊婦健康診査で来院することとなった。看護師は, 本日外来でBさんに保健指導をすることとした。現時点において保健指導すべき内容を書きなさい。



11 次の文章を読み、あとの間に答えなさい。(15点)

<場面 1>

Cさん(初妊婦：妊娠38週4日)が陣痛発来にて、午前3時に入院をしてきた。陣痛発来時間は、前日の午後10時と確認をした。入院時の所見は、以下の通りである。陣痛周期8分、陣痛発作約30秒、陣痛間欠約7分30秒、発作時は顔をしかめて下腹部をさすっている。胎児心拍数は、150bpm、一過性頻脈あり、一過性徐脈なしで胎児の状態は良好である。子宮口3cm、展退40%、ステーション-2cm、子宮口の向きは中、硬さは中であった。破水はしていない。

問1 入院時のCさんは、フリードマン曲線において何期になるか答えなさい。

問2 入院時の内診結果より、ビショップスコアは何点であるか答えなさい。

問3 入院時の所見から、最も適切な看護を1つ選びなさい。

1. 児頭の下降を促すために、病棟内を歩く
2. 胎児心音の継続モニタリングを行う
3. 朝食から欠食することを伝える
4. 眠れるときに眠るよう伝える

<場面 2>

翌日の午前8時、朝食を食べ終えた後、Cさんより「破水をしたようだ」と訴えがあり診察を行った。完全破水、羊水混濁(+)であった。子宮口9cm、展退80%、ステーション+1、子宮口の向きは前方、硬さは軟であった。第2回旋は終了をしていた。Cさんより「いきみたい」と訴えがあったため、分娩室へ入室した。午前9時に子宮口全開大となり、分娩体位をとり、午前9時30分に女兒娩出し、午前9時40分に胎盤娩出となった。

問4 羊水混濁は、なぜ生じるのか説明しなさい。

問5 第2回旋終了の状態を、骨盤出向部と矢状縫合の関係から説明しなさい。

問6 <場面 1>と<場面 2>より、Cさんの分娩所要時間を答えなさい。

**12** 次の文章を読み、あとの問いに答えなさい。(16点)

初産婦のDさん(39歳)は、生殖補助医療(体外受精・胚移植)にて妊娠し、妊娠38週4日で、2,900gの児を出産した。

問1 産褥3日目、看護師に「赤ちゃんのお世話がうまくできなくて涙が止まりません。」という訴えがあった。Dさんへの対応で、優先順位が高いものはどれか。2つ選びなさい。

1. ただちに母児同室を中止する。
2. 母親として強い気持ちを持ってがんばるよう励ます。
3. 休息がとれているかの確認をする。
4. 思いを表出してよいことを話す。

問2 マタニティブルーズについて、発症時期の特徴や、症状について説明しなさい。

問3 1か月健診に訪れたDさんとの面談で、「産後2週間までは母親の手伝いがありましたが、今は家事を一人でして日中も子どもと2人だけで、笑うことが少なくなって寝つきも悪いです。夫は買い物してくれるけど、帰りは遅いし...どうしたらいいかわからない」と話されている。対応で最も適切なのはどれか。1つ選びなさい。

1. 実家に里帰りするよう助言する。
2. 産後ケア施設や配食サービスについて情報提供を行う。
3. 児の世話について再指導を行う。
4. すぐに精神科を受診するよう伝える。
5. 産後は神経質になってはいけないと伝える。